

単
元
名

「まちのすてきを見つけ隊②」

～調べ隊！地域のすてきな人～

本単元で育成する資質・能力

課題発見力, 思考力・判断力・表現力, 主体性, 自己肯定感

- 1 日 時 平成28年11月25日（金）5校時
 - 2 場 所 3年1組教室
 - 3 学年・学級 第3学年1組 男子14名 女子13名 計27名
 - 4 単元の構想
- (1) 児童の実態

本学級の児童は、1学期の「まちのすてきをみつけ隊①」の学習において、校区にある11カ所の公園について遊具、公園のきまり、防災倉庫、利用する人、植物、見取り図という6つの視点から調査活動を行った。これらの調査活動により四季が丘のまちのよさを感じ、愛着をもち始めている。本単元に入る前に実施したアンケートによると、88%の児童がまちのよさを感じていた。

「四季が丘のまちのすてきなところはどんなところだと思いますか」という設問には、公園や遊具がたくさんある、自然、四季が楽しめる、防災倉庫が各公園にあると答えていた。その一方で、

「四季が丘のまちをよりよくしようとしている人を知っていますか」という設問では、知っていると答えた児童は40%であり、そのほとんどが児童にとって身近な登下校の安全を見守る見守り隊の方だった。アンケートの結果から、地域の場所については、よさを感じている児童は多いが地域の人についてのよさを十分知らないことが分かった。

また、『資質・能力』についてのアンケート結果は次のとおりであった。

資質・能力	項 目	そう 思う
課題発見力	授業では、「なぜだろう」、「どうして〇〇なのかな？」と、はてなを見つけています。	88%
思考力	授業では、調べたことを、比べたり、仲間分けしたり、関係を見つけたりして、何が分かるのかを考えています。	88%
表現力	授業では、自分の考えを進んで友達に伝えています。	88%
主体性	授業では、自分の考えとその理由を相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	81%
自己肯定感	学習のふり返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	85%

前単元で児童は、他の公園に比べてゴミが落ちていない公園に着目し、その理由を地域の人にインタビューをしたり、ボランティアで清掃活動がされていることを知り、どのようにボランティア活動がされているのか考えたりすることができた。アンケートの結果から授業では、自分の考えを進んで友達に伝えることはできているが、自分の考えとその理由を相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫することに少し苦手意識をもっている児童が多い。

(2) 単元について

本校の校区には11カ所の公園があり、そのほとんどの公園の名前が樹木の名前になっている。それぞれの公園には、公園の名前がついた樹木が植えられている。四季が丘の地名にふさわしく、四季折々の植物などの自然に親しむことができる。四季が丘は廿日市市南部にあり、海岸からせり上がった標高60～140メートルほどの丘陵に位置しているため公園から海が見渡せる景色は、絶景といえる。また、公園を拠点として防災倉庫が設置されており、倉庫には防災で避難する際に必要な道具や、掃除道具、夏祭りの準備物など地域と密接に関わるものが収納されている。これまでの「まちのすてきを見つけ隊①」の学習では、「地域のすてきな場所」をテーマに調査活動を行ってきた。児童は、ウェビング・マップを活用して、小さい子から高齢者などの憩いの場所である公園をすてきな場所として取り上げ、植物の名前がついた四季が丘の11カ所の公園のよさについて調査活動を行った。遊具、公園のきまり、防災倉庫、利用する人、植物、見取り図という6つの視点からチームごとにわかれて11カ所の公園探検をした。調査したことをそれぞれの立場からレポートにまとめ、さらにマップや写真などを効果的に活用し、学年間で公園のよさを共有した。これらの学習を通して、児童は、地域の公園にかかわる「人・もの・こと」の視点でよさを感じることができた。

そこで、「まちのすてきを見つけ隊②」の学習では、これまでの学習を受けて「地域のすてきな人」をテーマにして調べ学習を行っていく。「地域のすてきな人」とは、仲良く楽しいまちづくりに貢献している人、まちの安全を守っている人、まちの環境を守っている人、だれもが住みよいくらしに貢献している人などとイメージすることが考えられる。地域や子どもたちを支えてくださっている人々の生き方やボランティア活動のすばらしさを調べることは、地域や地域に貢献している人に誇りをもつことにつながると考える。本単元では、地域のために尽くす人々の取組を調べる活動を通して、四季が丘のまちのよさを再発見するとともに、四季が丘に愛着を深め、自分自身の生活を振り返り地域の一員として自分たちにできることに気付くことをねらいとしている。

指導に当たっては、1学期の学習を振り返りながら「地域のすてきな人」をテーマにウェビング・マップの思考ツールを活用して、知っていること、調べたいことを整理しながら課題設定をさせていく。考えを広げるときにはウェビング・マップ、考えを比較・分類するときはカードなどの思考ツールを活用して、友達と関わりながら主体的に自分の考えを表現する経験を積ませたり、相手意識をもって表現を工夫したりしながら、育てたい資質・能力を身につけることにつなげさせたい。「地域のすてきな人」としては、児童にとって身近な登下校を見守る地域の見守り隊の方があげられると予想される。公園探検や地域の行事を振り返らせることにより、ブルバール、ピコバールや公園の清掃をしている方、夏祭りやとんどを企画・運営している方などにも気付かせたい。また、国語科「もうどう犬の訓練」との関連を図り、広島ハーネスの会の方や四季が丘市民センターの手話サークルの方なども「地域のすてきな人」として意識すると考えられる。これらの「地域のすてきな人」が、なぜこのような活動をしているのかという思いや活動内容をインタビューなどで調べたり、実際に体験したりする活動を通して四季が丘のまちへの愛着を深めていけるようにしたい。調べたことを新聞、リーフレット、ポスター、紙芝居などの表現方法で効果的に表現し、これまでお世話になった「地域のすてきな人」に学んだことを伝えていけるようにしたい。そのことが地域の方との結びつきを強くしていくと考える。相手に分かりやすく伝えていけるようにするた

めに、児童同士が相互的に評価し合う場を設定していきたい。単元の終わりには、「地域のすてきな人」の働きに自分がどう関わることができるのかを考えさせることにより、地域の一員として自分たちにできることに気付かせていきたい。

5 単元の目標

地域のために尽くす人々の取組を調べる活動を通して、四季が丘のまちのよさを再発見するとともに、四季が丘に対する愛着を深め、自分自身の生活を振り返り、地域の一員として自分たちにできることに気付く。

6 単元の評価規準

学習方法				自分自身	他者や社会
課題発見力	思考力	判断力	表現力	主体性	自己肯定感
対象と体験的にかかわる中で、課題を発見する。	目的に合わせて情報を収集し、比較したり関連付けたりしながら考える。	事実をもとに、自分の考えを結論付ける。	相手や目的に応じて伝えたいことを表現する。	自分の思いや願いの実現に向けて、行動する。	友達や地域の人々などとの関わりの中で、自己の学びの広がりや深まりに気づく。

7 単元で学ぶ内容

- 地域の人々の活動や願いへの気付きと地域の人々との交流を深める取組
- 自分たちの生活と地域の人々との関わり

8 単元の評価規準

スキル	学習方法	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> ① ウェビング・マップを使って、「地域のすてきな人」からイメージを広げ、課題を設定している。 ② 収集した情報から対象のよさや価値を実感し、課題を設定している。 ③ 地域の人々がどんな活動をしているのかを広めていくために自分たちにできることを考え、課題を設定している。
		思考力	<ul style="list-style-type: none"> ① 写真等の資料を活用して、さまざまな情報を比較、分類、関連づけて考えることができている。 ② 見通しをもって、調査活動や情報収集についての計画を立てている。 ③ 調べたことを発信する目的や伝える相手に合った内容にしようと思えることができている。
		判断力	<ul style="list-style-type: none"> ① 調べたことやゲストティーチャーの話などから得た情報から必要なものを判断している。 ② 事実や根拠をもとに、地域の人々の思いや活動の内容等について自分の考えを結論づけている。
		表現力	<ul style="list-style-type: none"> ① 調べたことやゲストティーチャーの話などから得た情報をもとに相手や目的に応じて伝えたいことを新聞やリーフレット、ポスター、紙芝居にまとめている。 ② 調べたことや新聞やリーフレット、ポスター、紙芝居等にまとめたものを効果的に発表・発信する方法を考え、表現している。

意欲 態度	自分 自身	主体性	① 四季が丘のよさについての自分の考えを積極的に伝えたり，他者の異なる意見を受け止めたりしている。 ② 課題の解決に向けて，主体的に情報収集をしたり，発信するための表現活動に取り組んだりしている。
価値観 倫理観	他者 や 社会	自己 肯定感	① 学習を振り返り，自分の学習へ向かう姿勢を肯定的に捉えることができている。 ② 学習を振り返り，地域の一員として，自分の生活を見つめたり，生活に生かしたりしようとしている。

9 指導と評価の計画（全 30時間）

サイクル	学習 過程	学習内容【時間】	時 数	育てたい資質・能力 (評価方法)	各教科との関連
どんな 学びに したい か考え よう ④	課題 設定	① 1学期の学びを振り返り，「まちのすてきを見つけ隊②」の学習についての目標や意欲をもつ。	1	主体性① (行動観察)	
		② 「地域のすてきな人」をテーマにイメージマップをつくる。	1	課題発見力① (イメージマップ)	
		③ 「地域のすてきな人」を4つの視点(安全, 環境, 仲良く楽しいまちにする, だれもが住みよいまちにする)で比較・分類し，まとめる。	1	思考力① (ワークシート)	
		④ 「地域のすてきな人」についてまとめたことを振り返り，次の活動への思いを高める。	1	自己肯定感① (振り返り)	
調べ 隊！ 地域の すてきな 人 ⑩	課題 設定	① 4つの視点でもっと調べたいことや，伝える相手及び内容について話し合う。	3	課題発見力② (ワークシート)	
	情報 収集	② ゲストティーチャーの話から必要な情報を集める。	3	主体性② (行動観察)	
	課題 設定	③ 4つの視点で調べたことをもとに自分が調べたい「地域のすてきな人」を決定し，調査計画を立てる。	2	課題発見力② 思考力② (ワークシート)	
	情報 収集	④ 「地域のすてきな人」の活動や思いについて調査する。	3	主体性② (自己評価)	
	整理 分析	⑤ 「地域のすてきな人」についての調査記録を整理し，伝えたいことをまとめる。	4	判断力① (制作物)	国語 「もうどう犬の 訓練」
	まとめ 創造 表現	⑥ 「地域のすてきな人」についてまとめたことを発表し，交流する。 (本時2/2)	2	主体性① (ワークシート)	
	振り 返し	⑦ 発表を振り返り，目的意識を明確にする。	1	思考力③ (振り返り)	
	課題 設定	① 振り返りをもとに，伝えたい内容を広げるために自分たちにできることを考える。	1	課題発見力③ (ワークシート)	

伝え隊！ 地域のすてきな人⑧	まとめ創造表現	② 相手意識・目的意識を明確にして、発表練習をする。	1	主体性① (自己評価・他者評価)	
	実行	③ ゲストティーチャーを招き、「地域のすてきな人」についてまとめたことを発信する。	1	表現力① (外部評価・行動観察)	
	整理分析	④ 「地域のすてきな人の一人になるために自分たちにできること」というキーワードで情報を整理する。	2	判断力② (Yチャートシート)	
	まとめ創造表現	⑤ 「自分たちにできること」について整理したことをまとめる。	2	表現力② (制作物)	
	振り返り	⑥ 学習全体を振り返り、地域の一員として自分にできることは何かを考える。	1	自己肯定感② (振り返り)	

10 本時の学習

(1) 本時の目標 (21 / 30 時間)

「地域のすてきな人」の思いや願い、活動の様子などのすてきなところが伝わるかという視点で、まとめたことを発表し交流することができる。

(2) 準備物 ワークシート

(3) 本時の展開

過程	時間	学習活動 予想される児童の発言・思考	指導上の 留意事項	評価について (評価方法)
課題の 設定	5分	1 前時の学習内容を確認する。 T 前の時間の学習を振り返ってみましょう。 C 四季が丘には、地域の安全、福祉、環境、防災に関わって活動している方がいらっしゃることが分かりました。 C それぞれのグループに分かれて、調べたことをゲストティーチャーの方に伝えるように練習してきました。		
	5分	2 学習のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ◎ 「地いきのすてきな人」の「すてき」を発表し、交流することができる。 </div> C 「地いきのすてきな人」のすてきなところというのは、すてきな人の思いや願い、活動の様子です。	・ 本時で身につけたい力を提示することで、見通しを持たせる。 ・ ゲストティーチャーの方を対象	

<p>まとめ ・創造 ・表現</p>	<p>25分</p>	<p>3 「地いきのすてきな人」についてグループごとに調べたことを発表する。</p> <p><発表の流れ></p> <p>① 1つ目のグループの発表</p> <p>② 質問・感想・アドバイス</p> <p>③ 2つ目のグループの発表</p> <p>④ 質問・感想・アドバイス</p>	<p>に発表することを確認する。</p> <p>・質問・感想・アドバイスの視点を提示することにより、みんなで発表を見直すことができるようにする。</p> <p>・質問・感想・アドバイスによりゲストティーチャーに向けてよりよい発表になるように意欲を持たせる。</p>	
<p>振り返り</p>	<p>10分</p>	<p>4 本時の学習の振り返りと次時の確認をする。</p> <p>T 友だちの発表から地域のすてきな人のすてきなところは伝わりましたか。</p> <p>T 友だちの発表から思ったことや考えたことをワークシートに振り返りましょう。がんばろうと思ったことややってみたいことも書きましょう。</p> <div data-bbox="306 1361 1177 1697" style="border: 2px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>地域の見守り隊の方のすてきなところは、自分のことだけでなく、みんなの命を考えているところです。友だちの発表から、わたしも見守り隊の方のように人のことも考えて行動したいと思いました。四季が丘の地域で自分たちにできることはないか考えてみたいと思いました。ゲストティーチャーの方にすてきなところが伝わるように、学んだことをがんばって発表したいです。</p> </div>	<p>・振り返りの視点を示すことで、自己の変容に気づかせたり自信を持たせたりする。</p> <p>・学習が次時につながるようになる。</p>	<p>◆主体性① (ワークシート) 「地域のすてきな人」の願いや思い、活動の様子などのすてきなところについて自分の考えを積極的に伝えたり、他者の異なる意見を受け止めたりしている。</p>

1 1 板書計画

1 1 / 2 5 (金)

⑥ 「地いきのすてきな人」の「すてき」を
発表し、交流することができる。

考えたことを表す力

しつ問・感想・アドバイス

話し合いの流れ

- ① 1つ目のグループの発表
- ② 感想・アドバイス
- ③ 2つ目のグループの発表
- ④ 感想・アドバイス

伝える相手

ゲストティーチャーの方

伝えたいこと

「地いきのすてきな人」の

すてきなところ

- ・だれが
- ・何を、どのように (活動のようす)
- ・思いやねがい

地いきへの思い

やってみたいこと

レベルアップ

<たいど>

・しりょうの
ていじの仕方

<内よう>

・すてきなところ
・友だちの考え

⑦

地いきのすてきな人のすてきなところ
友だちの発表から考えたこと、思ったこと
がんばろうと思ったこと、やってみたいこと